

# 水稲の若手生産者の技術向上を目指して

～基礎的な水稲栽培技術習得のための研修会を開催しました～

山武農業事務所改良普及課 令和5年6月14日発

山武農業事務所管内には、大規模な水稲経営体が多く、就農して間もない後継者に対し、基礎的な栽培技術の習得が求められています。そこで今年度、若手後継者8名を対象に、水稲栽培に関する基礎的な知識と技術の習得を目的として、スタディクラブ「山武水稲生産者クラブ」を立ち上げました。5月29日に栽培研修会を開催したところ、7名の生産者の参加がありました。今回は、育苗と田植え後における栽培管理のポイントについての講義と、生育状況を確認する調査方法のほ場実習を行いました。

生産者からは「育苗時の病気の対策はどのようにするか」や「田植え後の水管理はどのように行えばよいか」等の質問が活発に出されました。

当事務所では、水稲の若手生産者の更なる技術向上を目指し、引き続き栽培研修会等を開催していきます。



農業事務所による講義



実習の様子